

参加  
無料



©Fredrik Lerneryd / Save the Children



Save the Children

## 子どもの保護 オンライン講座

「子どもの保護」(子どもに対する虐待、ネグレクト、搾取、暴力を予防し、対処すること)について学べる教材「子どもの保護オンライン講座」を開設しました。

子どもたちが虐待やネグレクト、搾取、暴力を受けることなく安心・安全に育つことができるように、また、もしそのような被害に子どもたちが遭ってしまった場合に適切に対応がなされるように、さまざまな関係者と連携して取り組む活動が「子どもの保護」です。

当該オンライン講座では、子どもの保護とは、保護するシステムにはどのようなものがあるか、また、子どもたちを守るための主要な行動や活動とはについて、国内外での活動事例も交えて、分かりやすく紹介しています。このオンライン講座を通して、一緒に子どもの保護について学び、考えてみませんか？

### 対象

国際協力やセーブ・ザ・チルドレンの活動に関心のある方々、子ども支援に関わられている方々、保育・教育や国際協力の分野で働く方々に広くご受講いただけます

### 所要時間

合計約**120分** **いつでも受講可能**  
(第1部～第3部は分けて受講が可能です)

### 受講方法

パソコン、スマートフォンにて受講  
(インターネット接続が必要です)

オンライン講座への  
アクセスはこちら



能登半島地震 緊急子ども支援の様子

### プログラム

#### 第1部

- 第1章 インTRODクシヨン(20分)
- 第2章 子どもの権利条約と子どもの権利4原則(10分)

#### 第2部

- 第3章 子どもの保護(15分)
- 第4章 社会生態学的モデルと子どもの保護システム(40分)

#### 第3部

- 第5章 子どもを守るための主要な行動や活動(20分)  
修了テスト(15分)

#### 本講座を受講することでどんなことが身につく？

- ①子どもの権利の一つである「保護される(守られる権利)」を説明できるようになります。
- ②社会生態学的モデルを使い、子どもを取り巻く環境を分析できるようになります。
- ③子どもを守るための主要な行動や活動を説明できるようになります。

講座に関するお問い合わせ先

Email: [japan.project@savethechildren.org](mailto:japan.project@savethechildren.org) 子どもの保護オンライン講座担当者宛

## 子どもを守るための保護システム(仕組みや制度)の強化に向けて

1人の子どもが複数の形態の暴力に晒されていることもあるため、セーブ・ザ・チルドレンは暴力の形態に関わらず子どもを守ることができるよう、子どもの保護を促進するシステム(仕組みや制度)の構築や強化に力を入れています。暴力を予防し、被害に遭ってしまった子どもに迅速に対応できるよう、セーブ・ザ・チルドレンは親や養育者、地域の人々、地域行政や国と連携し、次のことに取り組んでいます。

- ケースワーカーやソーシャルワーカーの育成とケースマネジメント(個別支援)の仕組みの構築・強化
- 家庭環境や養育環境の強化
- 地域で子どもを守る仕組みの強化(暴力の通報制度の強化、心理社会的支援、コミュニティの支えあいの促進など)
- 子どもへの暴力を許容する社会規範への働きかけ
- 法律や政策の施行支援

2024年にセーブ・ザ・チルドレンが  
直接支援を届けた子ども

4,117万8,657人

大人も含め6,607万809人

- 2024年にセーブ・ザ・チルドレンが活動した国や地域
- は公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが駐在員を派遣するなどして事業を実施した国や地域

### セーブ・ザ・チルドレンとは？

「子どもの権利」のパイオニアとして100年以上の歴史を持つ子ども支援専門の国際NGOです。世界約110か国で活動しています。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは1986年に創立され、現在50人以上の職員が国内外の子どもの支援に携わっています。

- 1919年、イギリス人女性エグランタイン・ジェブによって創設。
- 子どもの権利に関する世界初の公式文書「ジュネーブ子どもの権利宣言」を起草。
- 現在196の国と地域が批准する国連の「子どもの権利条約」へ。

### ビジョンとミッション

- **ビジョン**  
セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもにとって、生きる・育つ・守られる・参加する権利が実現された世界を目指します。
- **ミッション**  
セーブ・ザ・チルドレンは、世界中で、子どもたちとの向き合い方に画期的な変化を起こし、子どもたちの生活に迅速かつ永続的な変化をもたらします。

その他の情報は以下のサイトからもご覧いただけます

#### ■ 先生・養育者向けお役立ち情報

①「おやこのミカタ」

0-18歳の子どもと関わるみなさんへ



子どもへの「そうだったんだね」が詰まったウェブサイト



②「子どものための心理的応急処置(子どものためのPFA)」



③「子どもと戦争について話すときの5つのポイント」



#### ■ 子ども向けのお役立ち情報「子どもの保護」

あすのコンパス

← 見つけよう、キラキラした方向 →

